

県・町の引越補助金制度を周知せよ

遠藤町長／関係機関と連携し周知している

門馬 福島県引越補助金申請について、町の環境防災課で県の補助申請のポイント、町の補助申請のポイントを広報されました。

- ①福島県引越補助金、広野町引越補助金の該当にならない方はいるのですか。
- ②高齢者等に理解いただけたため、広報以外で工夫された事がありますか。

町長 ①福島県引越補助金の該当にならない方のため、広野町引越補助金を創設したため、どちらかの補助金の該当になります。しかし、

県、町どちらの引越補助金も申請期限が、自宅帰還をした月から3カ月後の末日であるため、その間に申請に來られなかった方は、受け取っていただけありません。

広野町引越補助金は、柔軟に対応し、福島県引越補助金は、申請期限の延長を求めています。

②仮設住宅の管理人の方々による周知や、保健センター、社会福祉協議会の訪問活動による周知をしています。



門馬まりえ 議員



健康づくりに取り組める事業の検討を

運動習慣を拡大させる取り組みを

遠藤町長／健康づくりに取り組めるよう検討

門馬 第五次広野町町勢振興計画基本計画の中で、「健康づくりに対する町民の意識改革を全町的な取り組みとすることも」とありました。

- ①町には二ツ沼総合公園があり、起伏のあるパークゴルフ場もあります。そこで、運動習慣の拡大のため、若い頃から親子で健康づくりをする事業等を検討されてはどうですか。
- ②目標を持ち健康づくりに励んでいる人を健康まつりで紹介するなどして共に頑張れる、支え合う仕組みづくりを検討されてはどうですか。

オーキングをはじめ、双葉郡スポーツ交流大会などに向けて、健康づくりに取り組めるよう検討します。

②町民の健康づくりを支え合うための「ひろの健康ポイント事業」を11月上旬のスタートを目標としています。内容は、日々の健康づくりに係る行動の積み上げによるポイントと、町の企画する健康事業への参加ポイントの合計で3000ポイント貯まると、ポイントカードと引き替えることができます。

この事業は、県が実施している「ふくしま健民カード事業」と連携しており、ポイントカードは県内の約760店舗の協力店で利用でき、料金割引などの様々な特典が受けられます。

町長 ①生活習慣病予防に対する意識を町民の健康づくりに役立てるため、パークゴルフ大会の親子大会、行政区大会、みかんカップ、健康ウ

県道249号線を活用した施策整備を図れ

遠藤町長／様々な利活用を検討

門馬 国道6号校田交差点を起点とする県道249号線は、いわき市小川町上小川地内間の途中3カ所を残し、全面舗装となり完全とはいえないまでも通行に供用されています。

- ①拡幅・待避所・安全柵等の諸整備
- ②万一時の避難道指定

- ③周知徹底
- ④浅見川溪流の自然景観の観光発信
- ⑤旧原石採石跡地の利活用(ロッククライミング場)

町長 ①東日本大震災以降、

地区からいわき方面への整備は、落石のある危険箇所を災害防除事業として整備を進めており、

②県道249号線は、福島県広域避難計画及び広野町原子力災害避難計画に基づき、国道6号校田交差点から県道35号までの区間を避

難ルートと位置付けています。

しかし、至る所に落石の恐れや道幅が狭い箇所があるため、安全な道路整備を図るよう関係機関に要請し、この現状を町民にご理解いただくよう周知を図ります。

③第平地区は、東日本大震災及び原子力災害により全町民が避難したこと、地区内で急激な過疎化が進み、空き家が目立つ状況です。

関係団体と協議し、空き家の利活用を継続して検討します。

④自然景観に係る情報を町のホームページに掲載すると共に、県や県観光物産交流協会に依頼し県内観光地を紹介するパンフレットなどに掲載して頂くなど、積極的な観光情報の発信に努めます。

道から碎石跡地へ渡る2カ所の橋梁の老朽化のため通行が禁止されたことにより、手入れが中断し今日に至っています。

跡地斜面の大半は雑木が繁茂し林地化しており、風化による落石の恐れもあるため、安全を考慮し水源林として管理をして様々な利活用を検討します。



県道249号線

小・中学校の体操着を購入できる体制を

遠藤町長／商工会に理解と協力を要請する

門馬 現在、小学校には142名の児童・中学校には68名の生徒が通学し勉強と運動に勤しんでいます。その中で、誰もが着用し重用している体操着は学校生活の必需品です。

町長 小学校・中学校ともに、保護者の皆様には大変不便をおかけし、その対策が急務であることは重々認識しており、地域振興券やプレミアム商品券などの活用により、商工会の活性化を図り、運動着をはじめとした販売品目の拡充等を期待しています。

町内でも購入できないかとの要望が多々ありますが、町長の考えを伺います。

町内で購入できるよう商工会に対し、理解と協力を継続して要請します。